



2018. 10

No.190
2018.OCTOBER

Main Reports

- 『11月3日はビデオの日 おうちでエンタメ!』
キャンペーンいよいよ開始!
- 2018年上半期統計調査結果について
～ビデオソフト総売上金額は858億8800万円で前年同期比93.7%～



一般社団法人
日本映像ソフト協会 会報

2018年7月度

(金額:百万円 数量:千枚)

	7 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)									1 月 ～ 7 月 の 累 計								
	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金 額	構成比	前年 同期比	数 量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比	
販売用(個人向)	4,441	61.3%	85.9%	1,339	36.8%	81.4%	405	91.6%	増 減 その 他 13社 14社 2社	33,265	63.5%	91.0%	9,116	40.8%	87.9%	2,402	79.3%	
特殊ルート	56	0.8%	33.3%	121	3.3%	51.1%	2	16.7%		256	0.5%	64.0%	635	2.8%	65.0%	24	15.0%	
レンタル店用	2,697	37.3%	82.3%	2,174	59.7%	124.1%	430	125.0%		18,584	35.5%	84.7%	12,456	55.7%	81.7%	2,968	108.4%	
業務用	46	0.6%	56.1%	8	0.2%	53.7%	31	110.7%		310	0.6%	56.0%	143	0.6%	95.0%	194	72.4%	
DVDビデオ	7,240	51.0%	83.3%	3,643	69.1%	99.8%	868	105.1%		52,415	52.4%	88.2%	22,350	70.3%	83.6%	5,588	90.2%	
販売用(個人向)	6,691	96.1%	68.0%	1,385	84.9%	71.2%	289	92.3%	増 減 その 他 14社 13社 3社	45,585	95.6%	94.4%	8,302	87.7%	90.3%	1,596	80.8%	
特殊ルート	26	0.4%	86.7%	12	0.7%	172.3%	17	212.5%		123	0.3%	16.4%	46	0.5%	16.3%	21	116.7%	
レンタル店用	243	3.5%	67.5%	234	14.3%	121.6%	34	200.0%		1,924	4.0%	94.6%	1,104	11.7%	97.2%	139	90.3%	
業務用	2	0.0%	1.8%	0	0.0%	1.0%	0	—		43	0.1%	23.4%	12	0.1%	36.6%	2	200.0%	
ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)	6,962	49.0%	67.4%	1,631	30.9%	75.4%	340	100.6%		47,675	47.6%	93.0%	9,463	29.7%	88.9%	1,758	81.8%	
合 計	14,202	100.0%	74.6%	5,274	100.0%	90.7%	1,208	103.8%		100,090	100.0%	90.4%	31,813	100.0%	85.1%	7,346	88.0%	

◎今月の売上報告社数……29社 (*前年同月の報告社数:30社) ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、又は前年同月の報告がない場合
◎「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。ただし、「レベニューシェアリングのみ」でリリースされる作品数は合計値に加算されている。
◎雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるビデオソフトの出荷について「特殊ルート」として本統計調査に加えている。 ◎累計値には、1月～6月の数字として、2018年上半期調査の数字を用いている。

2018年8月度

(金額:百万円 数量:千枚)

	8 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)									1 月 ～ 8 月 の 累 計								
	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金 額	構成比	前年 同期比	数 量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比	
販売用(個人向)	8,765	77.6%	275.4%	1,793	50.6%	151.4%	367	101.7%	増 減 その 他 13社 14社 2社	42,030	66.0%	105.8%	10,909	42.1%	94.4%	2,769	81.7%	
特殊ルート	17	0.2%	68.0%	39	1.1%	47.9%	2	50.0%		273	0.4%	64.2%	673	2.6%	63.7%	26	15.9%	
レンタル店用	2,470	21.9%	84.9%	1,692	47.8%	98.7%	381	105.2%		21,054	33.0%	84.7%	14,147	54.6%	83.4%	3,349	108.0%	
業務用	39	0.3%	97.5%	19	0.5%	183.8%	43	148.3%		349	0.5%	58.8%	163	0.6%	100.7%	237	79.8%	
DVDビデオ	11,291	54.1%	183.4%	3,542	67.5%	118.5%	793	104.9%		63,706	52.7%	97.1%	25,892	69.9%	87.1%	6,381	91.8%	
販売用(個人向)	9,299	96.9%	234.5%	1,547	90.8%	199.0%	281	119.6%	増 減 その 他 14社 12社 3社	54,884	95.8%	105.0%	9,849	88.2%	98.8%	1,877	84.9%	
特殊ルート	11	0.1%	16.4%	7	0.4%	26.3%	0	0.0%		134	0.2%	16.4%	54	0.5%	17.2%	21	105.0%	
レンタル店用	272	2.8%	115.3%	147	8.6%	130.4%	17	100.0%		2,196	3.8%	96.8%	1,251	11.2%	100.2%	156	91.2%	
業務用	11	0.1%	78.6%	1	0.1%	156.9%	0	—		54	0.1%	27.3%	13	0.1%	39.2%	2	200.0%	
ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)	9,593	45.9%	224.0%	1,703	32.5%	185.2%	298	117.3%		57,268	47.3%	103.1%	11,166	30.1%	96.6%	2,056	85.6%	
合 計	20,884	100.0%	200.1%	5,245	100.0%	134.2%	1,091	108.0%		120,974	100.0%	99.9%	37,058	100.0%	89.7%	8,437	90.2%	

◎今月の売上報告社数……29社 (*前年同月の報告社数:30社) ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、又は前年同月の報告がない場合
◎「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。ただし、「レベニューシェアリングのみ」でリリースされる作品数は合計値に加算されている。
◎雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるビデオソフトの出荷について「特殊ルート」として本統計調査に加えている。 ◎累計値には、1月～6月の数字として、2018年上半期調査の数字を用いている。

Index

月間売上統計(7月、8月)	1
『11月3日はビデオの日 おうちでエンタメ!』キャンペーンいよいよ開始!	2
JVA秋の懇親会 開催報告	5
第380回定例理事会開催報告	5
「アンチリッピングキャンペーン × 山崎シゲル」新バージョンが完成	6
2019年重要会議・行事日程	6
2018年上半期統計調査結果について	7
不正商品対策協議会	10
主要各国の映画、ビデオソフト、映像配信市場のデータ	11
コンテンツ海外流通促進機構	13
リレーエッセイ Vol.133	14
日誌に見る協会の動き	14

「11月3日はビデオの日 おうちでエンタメ！」キャンペーン いよいよ開始！

いよいよ今年の「11月3日はビデオの日」キャンペーンが始まる。本年の市場活性化キャンペーンは大きく次の4つの柱で動いている。

1. 11月3日はビデオの日 4Kまるごとプレゼントキャンペーン
2. 11月3日はビデオの日 プレミアムキャンペーン
3. 11月3日はビデオの日 レンタル感謝祭 ムビチケGIFTプレゼントキャンペーン
4. 東京国際映画祭×11月3日はビデオの日コラボイベント『映像 百花繚乱 上映会』

それぞれのキャンペーンの実施内容は次のとおりとなっている。

1. 「11月3日はビデオの日 4Kまるごとプレゼントキャンペーン」について

前年までの2度のキャンペーンの反省として「11月3日はビデオの日」の知名度を上げることが必要とされ、「11月3日はビデオの日」を広く普及させることを目的としてオープンキャンペーンを実施することとなった。

「11月3日は〇〇〇の日」のクイズに答えていただいた方の中から、抽選で1名様に、「4Kテレビ+4K UHD ブルーレイプレーヤー+4K UHDソフト50作品」をまるごとプレゼントするという企画。賞品となる4KUHDタイトルは下の表のとおり。

- キャンペーン実施期間 2018年10月1日～12月31日まで。
- 応募方法は、ハガキでの応募とWebからの応募、どちらの方法からでも応募可能。

11月3日はビデオの日

4Kまるごとプレゼント キャンペーン

誰でも
応募！
できます！

応募締切
12.31まで

当たる！

4Kテレビ
+
4K UHD ブルーレイ
プレーヤー

4K UHDソフト
50
作品

クイズの空欄の答えを「カタカナ3文字」で答えて、
ハガキまたはWEBよりご応募ください。

**4Kテレビ + 4K UHD ブルーレイプレーヤー +
4K UHDソフト50作品**が1名様に当たる！

クイズ:「11月3日は〇〇〇の日」

キャンペーンについて詳しくはWEBへ
<https://videonohi.jp/4k-cp/>

11月3日はビデオの日

ビデオの日 検索

- キャンペーンホームページ <https://videonohi.jp/4k-cp/>

▼4KUHD プレゼントタイトルリスト (50作品)

提供社	作品名	提供社	作品名
NBC	ジュラシック・ワールド/炎の王国 ミッション：インポッシブル/フォールアウト ワイルド・スピード ワイルド・スピード X2 ワイルド・スピード X3 TOKYO DRIFT	FOX	ライフ・オブ・パイ/トラと漂流した227日 メイズ・ランナー X-MEN：フューチャー&パスト エクソダス：神と王 ファンタスティック・フォー インデペンデンス・デイ メイズ・ランナー 2: 砂漠の迷宮 オデッセイ ヒットマン：エージェント 47 デッドプール X-MEN：ファースト・ジェネレーション アサシン クリード ダイ・ハード製作 30 周年記念版 プロメテウス レヴェナント：蘇えりし者
KADO	里見八犬伝	ワーナー	バシフィックリム グットフェローズ 華麗なるギャツビー ブレードランナーファイナルカット カリフォルニア・ダウン レゴ® ムービー マッドマックス 怒りのデスロード X- ミッション マン・オブ・スティーล 白鯨との闘い
SPE	ピーターラビット™ ジュマンジ/ウェルカム・トゥ・ジャングル ブレードランナー2049 ベビー・ドライバー スパイダーマン：ホームカミング ダークタワー パッセンジャー 未知との遭遇40周年アニバーサリーエディション メッセージ インフェルノ	バンダイ	GHOST IN THE SHELL/ 攻殻機動隊
東宝	シン・ゴジラ 君の名は。		
ディズニー	インクレディブル・ファミリー リメンバー・ミー ハン・ソロ/スター・ウォーズ・ストーリー スター・ウォーズ/最後のジェダイ アベンジャーズ/インフィニティ・ウォー ブラック・パンサー		

2. 「11月3日はビデオの日 プレミアムキャンペーン」について

セルビデオ(DVD、BD、4KUHD)の販売促進を狙ったもので、キャンペーン期間中、DVD、BD、4KUHDを購入した1,000円以上のレシートを送ると、230名の方に豪華賞品・豪華体験が当たるというもの。昨年実施した『プレミアム体験キャンペーン』の反省から、コアファンに響く賞だけではなく、一般のライトユーザーにも興味を持ってもらえるような賞を加えた(A賞からC賞)。

A賞・・・好きな新作・話題作ビデオを100名の方に(キャンペーンWeb内の「選べるリスト(約50タイトル)」から選べる)

B賞・・・ムビチケGIFTを100名様に

C賞・・・和牛カタログギフト(好きなブランド和牛1万円分)を10名様に

D賞・・・映画会社試写室独占上映会を2組の方に。
D1賞では、好きな日本映画をお書きいただき、その映画会社の試写室で好きな方々だけで鑑賞できる。D2賞では、『グレイテスト・ショーマン』を20世紀フォックス日本支社の試写室で、好きな方々だけで鑑賞できる。

▼プレミアムキャンペーン 店頭用B2ポスター

E賞・・・NHK大河ドラマなどの撮影が行われる『ワープステーション江戸』をスタッフの解説付きで見学する体験を1組2名様に

F賞・・・2019年春に開催される「アニメジャパン2019」の入場券とファストチケットを5名様に

G賞・・・レコーディングスタジオ体験を1組5名様に。プロのミュージシャンが録音を行うレコーディングスタジオ(キングレコード関口台スタジオ)を体験。

H賞・・・「キネマ旬報ベスト・テン表彰式」の特別席に5組10名様をご招待。2019年2月10日(日)に開催予定の同表彰式で特別席から映画スターたちを鑑賞。

●キャンペーン実施期間

2018年10月1日～12月31日まで

●応募方法は、ハガキでの応募とWebからの応募、どちらの方法からでも応募可。

●キャンペーンホームページ

<https://videonohi.jp/premium-cp/>

なお本年は、本キャンペーンの告知方法のひとつとして、会員社が11月～12月に発売・販売する商品約70タイトル(イニシャル合計32万枚)の中に、チラシを挿入。パッケージユーザーに広く告知を図ることとした。

3. 「11月3日にはビデオの日 レンタル感謝祭 ムビチケGIFTプレゼントキャンペーン」について

去年は、『映画半券キャンペーン』として、映画館で鑑賞した際のチケットの半券をレンタル店に持っていくと、旧作ビデオが1枚無料になるというキャンペーンを実施した。今年は反対に、ビデオをレンタルしたレシート(500円以上で1口)で『ムビチケGIFT』を当てて映画館に行こう、というもので、映画館とレンタル店の両方で「相互送客」を行い、消費者にもっと映画を楽しんでいただこうという企画。映画館とビデオレンタル店との行き来を習慣化させようとの狙いから、このキャンペーンは半年間に亘って実施される。

●キャンペーン実施期間

2018年10月1日～2019年3月31日まで。毎月200名、11月3日のある11月は500名、総勢1500名に抽選で『ムビチケGIFT』をプレゼント。

●応募方法は、ハガキでの応募とWebからの応募、どちらの方法からでも応募可。

●キャンペーンホームページ

<https://videonohi.jp/rental-cp/>

▼「レンタル感謝祭 ムビチケGIFT プレゼントキャンペーン」の告知ビジュアル

11月3日はビデオの日
おうちでエンタメ!

レンタル感謝祭 ムビチケGIFT プレゼントキャンペーン

キャンペーン期間
10月・3月
6ヶ月間
毎月当たる!

レンタル店で500円以上ビデオレンタルをご利用の方に
ムビチケGIFT(1,500円分)を毎月200名様にプレゼント!
「11月3日はビデオの日」! 11月は500名様に当たります!

ムビチケGIFT

ムビチケGIFTとは? 映画前売券「ムビチケオンライン券」の購入に使えます!
使用方法など詳細はこちら ▶ <https://mvtk.jp/Mvtkgift/About>

1 500円以上レンタル!
2018.10.1~2019.3.31の期間中にレンタル店で500円(税込)以上借ります。

2 レシートで簡単応募!
レシート情報を添付しWEB、または郵送で応募! 応募方法の詳細はホームページからご確認ください。

WEBからの応募なら当選確率が**2倍!**
キャンペーンについて詳細・応募方法はこちら
<https://videonohi.jp/rental-cp/>

4. 「東京国際映画祭×11月3日はビデオの日コラボイベント『映像 百花繚乱 上映会』について

第31回東京国際映画祭が開催される期間内の10月26日(金)から11月2日(金)の間、本年から新たに同映画祭の新会場として加わった東京ミッドタウン日比谷 日比谷ステップ広場において、同映画祭とのコラボイベントとして『映像 百花繚乱 上映会』を開催する。

ショッピングや仕事で日比谷に集う方々に、無料でビデオでの野外上映会を楽しんでいただくというもの。上映作品、スケジュールは以下のとおり。

なお、この上映会では平成最後の年を記念して『平成の30年を彩ったビデオ作品・PV集』と題し、平成元年から29年までの各年を代表するビデオ作品のPVを集め編集した映像も上映する。



<映像 百花繚乱 上映会 会場イメージ図>

東京国際映画祭 × 11月3日はビデオの日 コラボイベント

映像 百花繚乱 上映会

2018.10.26(金) → 11.2(金)

上映スケジュール

10月26日(金)	10月27日(土)	10月28日(日)	10月29日(月)	10月30日(火)	10月31日(水)	11月1日(木)	11月2日(金)
	11:00~	12:30~と14:00	12:00~	12:00~	12:00~	12:00~	12:00~
	ミッキー・マウス! クリスマス& ハロウィーンスペシャル (WDJ)	盆栽たいそう ~国宝級になりたいな~ (VAP)	平成の30年を彩ったビデオ作品・PV集	平成の30年を彩ったビデオ作品・PV集	平成の30年を彩ったビデオ作品・PV集	平成の30年を彩ったビデオ作品・PV集	リトル・ミス・サンシャイン (FOX)
15:30~	13:00~	15:30~					15:00~
あなたの旅立ち、綴ります (PC)	オーシャンズ11 (WB)	ピーターラビット™ (SPE)	雨天時 予備日	雨天時 予備日	雨天時 予備日	雨天時 予備日	(500)日のサマー (FOX)
18:30~	16:30~	18:00~	18:30~	18:30~	18:30~	18:30~	18:30~
スパイダーマン・ホームカミング (SPE)	ミッション：インボッシブル／ローグ・ネイション (NBC)	ONE PIECE FILM GOLD バリアフリー (映連・MASC)	ガメラ2 レギオン襲来 (KADOKAWA)	マンマ・ミーア! (NBC)	グレイテスト・ショーマン (FOX)	ハン・ソロ／スターウオーズ・ストーリー (WDJ)	グランド・ブダペスト・ホテル (FOX)

JVA 秋の懇親会 開催報告

去る9月11日（火）午後5時30分より、中央区築地松竹スクエア「CaféSerré」にて「JVA秋の懇親会」を開催した。当日は会員社24社84名が参加し賑やかな会となった。

はじめに井上伸一郎副会長（株KADOKAWA）より次のような開会の挨拶があった。「本日は『アンチリッピングキャンペーン』にキャラクターをご提供いただいている田中光先生に長年に亘るご協力に感謝の意を表し感謝状を贈呈したい。ネット上での海賊版の多くは、市販やレンタルされているDVDとブルーレイからリッピングしアップロードされたもの。今後もこのキャンペーンを継続し、リッピング行為が違法だということを広く一般に知らせたい。また、『11月3日はビデオの日』キャンペーンも今年で3年目となった。業界内ではある程度浸透してきたが、

一般消費者への認知はまだだ。レンタル、セル事業者と協力しながら市場を盛り上げたい。会員社の皆様にもより一層のご協力をお願いしたい。」

続いて、田中光氏へ井上副会長より感謝状が贈呈された。感謝状を受け取った田中氏は、「キャンペーン動画がレンタル商品の冒頭に挿入されて、3年間で1600作品、約2億人と多くの方がご覧になったとうかがった。この度、新バージョンが完成したが、これまで同様、皆様に親しんでいただきたい。私も海賊版の存在はクリエイターの生活や創作意欲を脅かすものだと思うので、今後もこのキャンペーンに協力していきたい。」と述べられた。

最後に、板野裕爾理事（株NHKエンタープライズ）より中締めのご挨拶があり盛況のうちに散会となった。

▼乾杯の挨拶をした井上副会長



▼締めの挨拶をする板野理事



▶井上副会長より田中光氏に感謝状を贈呈した



理事会

第380回定例理事会開催報告

2018年9月4日（火）午後2時より、当協会会議室において第380回定例理事会を開催した。議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

- 第1号議案 理事候補者選出（案）承認の件・・・承認
- 第2号議案 臨時総会開催承認の件・・・承認
- 第3号議案 『2018 楽器フェア』（隔年開催）に対する協賛名義使用承認の件・・・承認
- 第4号議案 日本ビデオコミュニケーション協会セミナーへの後援名義使用承認の件・・・承認
- 第5号議案 アンチリッピングキャンペーンに関する「サラリーマン山崎シゲル」キャラクター使用の

ご協力に対する感謝状贈呈の件・・・承認

●報告事項

- 1. 各部会報告について
- 2. 市場活性化WG経過報告について
- 3. 知財関係報告
- 4. アンチリッピングキャンペーン「サラリーマン山崎シゲル」新バージョンの切替えについて
- 5. 2018年上半期統計調査報告について
- 6. 2018年6月度、7月度ビデオソフト売上速報について
- 7. 2018年6月度、7月度映像配信統計報告について

「アンチリッピングキャンペーン×山崎シゲル」新バージョンが完成

当協会は、リッピング行為の違法性を広く消費者に訴えることを目的に、「アンチリッピングキャンペーン」を実施している。その一環として、田中光氏書き下ろした「サラリーマン山崎シゲル」がアンチリッピングを訴えかける漫画でオリジナル動画を制作し、会員各社のリリースするレンタル商品にトレーラーとして収録するキャンペーンを展開している。

このほど、新しく3バージョンを制作したが、今回も独特な笑いで目に留まる動画となっている。これについては、9月以降に会員各社に映像を配布し、順次、切り替えを行う。

なお、キャンペーン推進状況を把握するため、四半期ごとに収録作品数を記録している。現在協力していただいている会員社は17社で、2018年7月～9月の収録作品数は113作品(未回答有)となり、2015年9月のキャンペーン開始から累計1777作品に収録されている。

【参加社】アスミック・エース(株)、(株)アニプレックス、エイベックス・ピクチャーズ(株)、(株)KADOKAWA、ギャガ(株)、キングレコード(株)、松竹(株)、東映ビデオ(株)、東宝(株)、20世紀フォックスホームエンターテイメントジャパン(株)、日活(株)、(株)博報堂DYミュージック&ピクチャーズ、(株)バップ、(株)ハピネット、(株)バンダイナムココアーツ、(株)ポニーキャニオン、ワーナー ブラザース ジャパン(同)



2019 年 重要会議・行事日程

月	理事会	総合連絡委員会	業務部会幹事会	その他
2019年 1月	休会	休会	24日(木)16時30分	新年賀詞交歓会 9日(水)11:30～アルカディア市ヶ谷
2月	5日(火)14時00分	12日(火)16時00分	28日(木)16時00分	——
3月	5日(火)14時00分	12日(火)16時00分	28日(木)16時00分	——
4月	2日(火)14時00分	9日(火)16時00分	25日(木)16時00分	懇親ゴルフコンペ
5月	7日(火)14時00分	14日(火)16時00分	30日(木)16時00分	——
6月	7日(火)総会終了後	11日(火)16時00分	27日(木)16時00分	総会 7日(火)14:00～
7月	2日(火)16時30分	9日(火)16時00分	休会	役員懇親会(理事会終了後)
8月	休会	休会	29日(木)16時00分	——
9月	3日(火)14時00分	10日(火)16時00分	26日(木)16時00分	秋の懇親会(総合連絡委員会終了後)
10月	1日(火)14時00分	8日(火)16時00分	24日(木)16時00分	——
11月	5日(火)14時00分	12日(火)16時00分	28日(木)16時00分	——
12月	3日(火)14時00分	10日(火)16時00分	休会	——
2020年 1月	休会	休会	30日(木)16時30分(仮)	新年賀詞交歓会 8日(水)11:30～アルカディア市ヶ谷

2018年上半期統計調査結果について ～ビデオソフト総売上金額は858億8800万円で前年同期比93.7%～

マーケット調査委員会(森口和則委員長 松竹(株))は、2018年上半期の統計調査結果をまとめ、9月14(金)午後1時30分から当協会会議室にて開催された記者発表会において、その結果を発表した。調査結果の概要は以下のとおり。

なお、本調査結果は「統計調査報告書Vol.86」として冊子にまとめられ、JVA会員社等に配布されたほか、当協会ホームページ内の「最新情報」において抜粋も掲載している。

<2018年上半期(1月～6月)の実績について>

1. 今期のビデオソフトの総売上金額は858億8800万円で前年同期比93.7%だった。

そのうち、DVDビデオは451億7500万円で前年同期比89.0%、ブルーレイ(Ultra HD Blu-rayを含む。以下、ブルーレイと表記。)は407億1300万円で同99.5%となった。ブルーレイはほぼ前年同期並みとなったが、DVDの減少が全体に大きく影響した。売上金額に占めるDVDビデオとブルーレイの割合は52.6対47.4だった。(表1)

2. ビデオソフト全体(DVDビデオとブルーレイの合計)の売上金額を販売用、レンタル店用の市場別にみると、販売用が677億1800万円で前年同期と比べて3.0%の減少だったが、レンタル店用は175億6700万円で13.7%の減少となり低落傾向が続いている。販売用、特殊ルート、レンタル店用、業務用の売上金額における割合は、78.8対0.3対20.5対0.4となった。(表2)

3. 販売用全体(DVDビデオとブルーレイの合計)に占めるブルーレイの割合は57.4%となった。DVDビデオの販売用売上金額は288億2400万円で前年同期比91.9%と前年同月を割り込んだが、ブルーレイの販売用は388億9400万円で同101.1%と前年同期を上回った。(表3、表4)

販売用全体の売上金額をジャンル別に見てみると、昨年低調に終わった『音楽(邦楽)』が前年同期比122.6%と大きく上回り構成比44.0%を占め1位となった。しかしこれに続く構成比2位(25.3%)『日本のアニメーション(一般向け)』は前年同期比93.0%、構成比3位(9.1%)の『洋画(TVドラマを除く)』が同91.2%、構成比4位(5.9%)の『邦画(TVドラマを除く)』が同69.6%、構成比5位(同3.8%)の『芸能・趣味・教養』が同92.0%といずれも前年同期を割込み全体に影響した。(表5)

図1.ビデオソフト全体の売上金額の推移

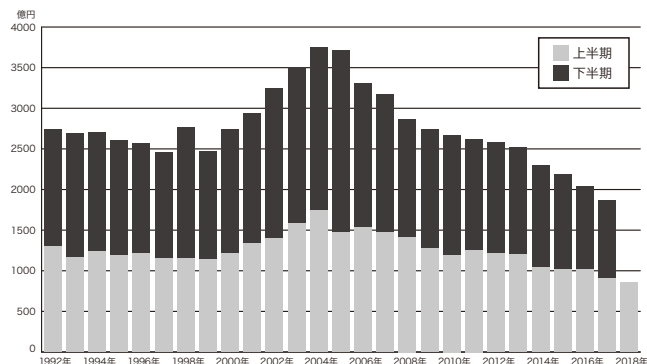


図2.「販売用」売上金額の推移(メディア別) 上半期実績のみの比較

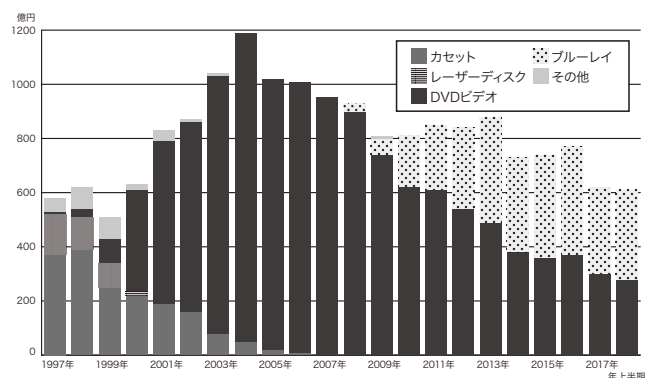


図3.「レンタル店用」売上金額の推移(メディア別) 上半期実績のみの比較

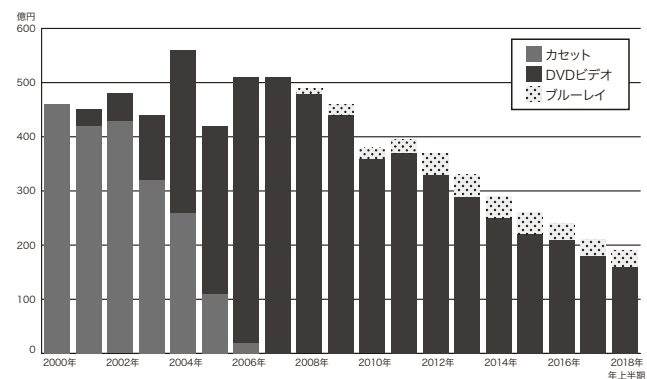


表1.ビデオソフトの売上金額と売上数量

摘要	金額	構成比	前年同期比	数量	構成比	前年同期比
DVDビデオ	45,175	52.6%	89.0%	18,706,857	70.5%	81.0%
ブルーレイ (Ultra HD Blu-rayを含む)	40,713	47.4%	99.5%	7,831,855	29.5%	92.4%
ビデオソフトの総売上	85,888	100.0%	93.7%	26,538,712	100.0%	84.1%

表2.ビデオソフト全体の流通チャネル別売上

	ビデオソフト全体の売上金額			ビデオソフト全体の売上数量		
	金額	構成比	前年同期比	数量	構成比	前年同期比
販売用(個人用)	67,718	78.8%	97.0%	14,693,006	55.4%	92.0%
特殊ルート	297	0.3%	31.1%	547,712	2.1%	54.0%
レンタル店用(個人用)	17,568	20.5%	86.3%	11,150,978	42.0%	77.2%
業務用	305	0.4%	55.9%	147,016	0.6%	99.6%

各ジャンルの売上金額におけるブルーレイの割合は、『日本のアニメーション(一般向け)』が82.2%(前年同期は77.6%)、『洋画(TVドラマを除く)』は75.2%(同69.7%)、『邦画(TVドラマを除く)』は49.3%(同46.8%)、『音楽(邦楽)』は48.3%(同46.0%)となり、ブルーレイへの移行が進んでいる。

4. DVDビデオの販売用の売上金額は288億2400万円で前年同期比91.9%だった。

ジャンル別に見てみると、構成比53.5%と過半のシェアを占めた『音楽(邦楽)』が前年同期比117.4%と売上げを伸ばした。一方で構成比2位(10.5%)の『日本のアニメーション(一般向け)』が同73.6%、構成比3位(7.0%)の『邦画(TVドラマを除く)』が同66.3%、昨今シェアを伸ばして構成比4位(6.2%)となった『芸能・趣味・教養』も同85.2%なるなど、他ジャンルが前年同期を大きく下回り全体では前年同期を割ることとなった。(表5)

表5.ビデオソフト全体の販売用ジャンル別

ジャンル	金額			DVDビデオ			ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)		
	合計金額	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
邦画(TVドラマを除く)	3,970	5.9%	69.6%	2,011	7.0%	66.3%	1,959	5.0%	73.3%
日本のTVドラマ	2,526	3.7%	61.5%	1,449	5.0%	68.6%	1,077	2.8%	54.0%
洋画(TVドラマを除く)	6,178	9.1%	91.2%	1,534	5.3%	74.9%	4,644	11.9%	98.3%
海外のTVドラマ	1,126	1.7%	65.2%	859	3.0%	67.0%	267	0.7%	59.9%
アジアの映画	93	0.1%	54.4%	60	0.2%	54.5%	33	0.1%	54.1%
アジアのTVドラマ	831	1.2%	76.3%	703	2.4%	76.1%	128	0.3%	77.6%
日本のアニメーション(一般向け)	17,119	25.3%	93.0%	3,040	10.5%	73.6%	14,079	36.2%	98.6%
海外のアニメーション(一般向け)	408	0.6%	38.5%	100	0.3%	140.8%	308	0.8%	31.1%
日本の子供向け(アニメーション)	625	0.9%	73.8%	538	1.9%	80.9%	87	0.2%	47.8%
日本の子供向け(アニメーション以外)	812	1.2%	72.4%	375	1.3%	72.1%	437	1.1%	72.7%
海外の子供向け(アニメーション)	429	0.6%	73.6%	417	1.4%	82.7%	12	0.0%	15.2%
海外の子供向け(アニメーション以外)	1	0.0%	100.0%	1	0.0%	100.0%	0	0.0%	—
音楽(邦楽)	29,816	44.0%	122.6%	15,411	53.5%	117.4%	14,405	37.0%	128.7%
音楽(洋楽)	167	0.2%	52.8%	103	0.4%	48.8%	64	0.2%	61.0%
ビデオカラオケ	14	0.0%	200.0%	14	0.0%	200.0%	0	0.0%	—
芸能・趣味・教養	2,560	3.8%	92.0%	1,774	6.2%	85.2%	786	2.0%	112.3%
スポーツ	492	0.7%	354.0%	130	0.5%	113.0%	362	0.9%	1508.3%
学校教育・企業教育・語学教育	92	0.1%	141.5%	91	0.3%	140.0%	1	0.0%	—
成人娯楽	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	—
その他	459	0.7%	75.2%	214	0.7%	59.3%	245	0.6%	98.4%
計	67,718	100.0%	97.0%	28,824	100.0%	91.9%	38,894	100.0%	101.1%

ジャンル	数量			DVDビデオ			ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)		
	合計数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
邦画(TVドラマを除く)	1,105,160	7.5%	72.3%	683,998	8.8%	72.4%	421,162	6.1%	72.1%
日本のTVドラマ	236,588	1.6%	64.7%	155,788	2.0%	70.3%	80,800	1.2%	56.1%
洋画(TVドラマを除く)	2,643,727	18.0%	85.4%	1,049,047	13.5%	73.8%	1,594,680	23.1%	95.2%
海外のTVドラマ	257,772	1.8%	66.3%	222,467	2.9%	65.8%	35,395	0.5%	69.7%
アジアの映画	56,095	0.4%	69.9%	42,950	0.6%	76.6%	13,145	0.2%	54.3%
アジアのTVドラマ	106,053	0.7%	73.4%	97,278	1.3%	73.0%	8,775	0.1%	78.4%
日本のアニメーション(一般向け)	2,831,645	19.3%	84.7%	719,878	9.3%	71.3%	2,111,767	30.5%	90.5%
海外のアニメーション(一般向け)	178,030	1.2%	47.5%	68,152	0.9%	212.1%	109,878	1.6%	32.1%
日本の子供向け(アニメーション)	289,902	2.0%	86.5%	276,691	3.6%	89.2%	13,211	0.2%	52.9%
日本の子供向け(アニメーション以外)	218,549	1.5%	70.3%	181,545	2.3%	67.4%	37,004	0.5%	89.5%
海外の子供向け(アニメーション)	402,784	2.7%	84.4%	396,369	5.1%	88.3%	6,415	0.1%	22.7%
海外の子供向け(アニメーション以外)	418	0.0%	94.1%	418	0.0%	94.1%	0	0.0%	—
音楽(邦楽)	5,543,990	37.7%	120.2%	3,297,721	42.4%	117.9%	2,246,269	32.5%	123.7%
音楽(洋楽)	55,144	0.4%	48.0%	40,133	0.5%	44.7%	15,011	0.2%	59.9%
ビデオカラオケ	9,513	0.1%	111.8%	9,513	0.1%	111.9%	0	0.0%	0.0%
芸能・趣味・教養	588,053	4.0%	88.2%	424,044	5.5%	76.0%	164,009	2.4%	150.9%
スポーツ	43,518	0.3%	109.6%	31,270	0.4%	92.4%	12,248	0.2%	207.8%
学校教育・企業教育・語学教育	23,419	0.2%	141.6%	23,506	0.3%	142.2%	-87	0.0%	-1242.9%
成人娯楽	112	0.0%	67.1%	112	0.0%	67.1%	0	0.0%	—
その他	102,534	0.7%	141.6%	55,684	0.7%	138.9%	46,850	0.7%	144.9%
計	14,693,006	100.0%	92.0%	7,776,564	100.0%	89.1%	6,916,442	100.0%	95.5%

注)「その他」のジャンルは不明分を含む

表3.DVDビデオの流通チャンネル別売上と売上数量

	百万円			枚		
	金額	構成比	前年同期比	数量	構成比	前年同期比
販売用(個人向け)	28,824	63.8%	91.9%	7,776,564	41.6%	89.1%
特殊ルート	200	0.4%	86.2%	513,384	2.7%	69.5%
レンタル店用(個人向け)	15,887	35.2%	85.1%	10,281,370	55.0%	76.2%
業務用	264	0.6%	55.9%	135,539	0.7%	99.5%

表4.ブルーレイ(ULTRA HD Blu-rayを含む)の流通チャンネル別売上

	百万円			枚		
	金額	構成比	前年同期比	数量	構成比	前年同期比
販売用(個人向け)	38,894	95.5%	101.1%	6,916,442	88.3%	95.5%
特殊ルート	97	0.2%	13.4%	34,328	0.4%	12.4%
レンタル店用(個人向け)	1,681	4.1%	100.5%	869,608	11.1%	92.2%
業務用	41	0.1%	55.4%	11,477	0.1%	101.3%

5. ブルーレイの販売用の売上金額は388億9400万円で前年同期比101.1%となり、2017年下半期に続いて、前年同期を上回ることとなった。

ジャンル別に見てみると、『音楽(邦楽)』とシェアを二分している構成比第2位(36.2%)の『日本のアニメーション(一般向け)』は同98.6%、構成比3位(11.9%)の『洋画(TVドラマを除く)』も同98.3%とわずかに前年同期に届かなかった。構成比1位(37.0%)の『音楽(邦楽)』は同128.7%と好調だった。なお、構成比4位(5.0%)となった『邦画(TVドラマを除く)』は前年同期にビッグタイトルがあったこともあり、前年同期比73.3%にとどまった。(表5)

6. レンタル店用全体の総売上金額に占めるDVDビデオとブルーレイの構成比は、90.4対9.6で、相変わらず圧倒的にDVDビデオが占めている。DVDのレンタル店用の売上金額

は158億8700万円で前年同期比85.1%と縮小傾向が続いているが、ブルーレイは16億8100万円で同100.5%と2016年下半期ぶりに前年同期を上回った。(表3、表4)

7. レンタル店用全体の売上金額をジャンル別に見てみると、構成比1位(23.3%)の『洋画(TVドラマを除く)』が前年同期比94.3%、構成比2位(18.1%)の『邦画(TVドラマを除く)』が90.7%、構成比3位(16.8%)の『日本のアニメーション(一般向け)』が同97.3%、構成比4位(13.8%)の『アジアのTVドラマ』が同70.8%と主要ジャンルがいずれも前年同月を割り込んだ。

ブルーレイの割合の高いジャンルは『洋画(TVドラマを除く)』で、金額で25.1%、数量では20.8%がブルーレイの売上で占めている。(表6)

表6.ビデオソフト全体のレンタル店用ジャンル別

金額							百万円		
ジャンル	合計金額	構成比	前年同期比	DVDビデオ	構成比	前年同期比	ブルーレイ (ULTRA HD Blu-ray)を含む	構成比	前年同期比
邦画(TVドラマを除く)	3,181	18.1%	90.7%	2,753	17.3%	89.4%	428	25.5%	100.0%
日本のTVドラマ	1,093	6.2%	105.9%	1,093	6.9%	106.0%	0	0.0%	0.0%
洋画(TVドラマを除く)	4,100	23.3%	94.3%	3,069	19.3%	92.0%	1,031	61.3%	102.0%
海外のTVドラマ	1,691	9.6%	78.7%	1,682	10.6%	78.6%	9	0.5%	100.0%
アジアの映画	106	0.6%	94.6%	95	0.6%	92.2%	11	0.7%	122.2%
アジアのTVドラマ	2,431	13.8%	70.8%	2,431	15.3%	70.9%	0	0.0%	0.0%
日本のアニメーション(一般向け)	2,947	16.8%	97.3%	2,866	18.0%	95.9%	81	4.8%	188.4%
海外のアニメーション(一般向け)	280	1.6%	46.8%	231	1.5%	46.3%	49	2.9%	49.5%
日本の子供向け(アニメーション)	579	3.3%	88.4%	578	3.6%	88.5%	1	0.1%	50.0%
日本の子供向け(アニメーション以外)	208	1.2%	58.1%	208	1.3%	58.1%	0	0.0%	—
海外の子供向け(アニメーション)	504	2.9%	96.9%	433	2.7%	96.2%	71	4.2%	101.4%
海外の子供向け(アニメーション以外)	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	—
音楽(邦楽)	4	0.0%	44.4%	4	0.0%	44.4%	0	0.0%	—
音楽(洋楽)	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—
ビデオカラオケ	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	—
芸能・趣味・教養	408	2.3%	84.8%	408	2.6%	84.8%	0	0.0%	—
スポーツ	1	0.0%	50.0%	1	0.0%	50.0%	0	0.0%	—
学校教育・企業教育・語学教育	1	0.0%	100.0%	1	0.0%	100.0%	0	0.0%	—
成人娯楽	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	—
その他	34	0.2%	30.9%	34	0.2%	30.9%	0	0.0%	—
計	17,568	100.0%	86.3%	15,887	100.0%	85.1%	1,681	100.0%	100.5%

数量							枚		
ジャンル	合計数量	構成比	前年同期比	DVDビデオ	構成比	前年同期比	ブルーレイ (ULTRA HD Blu-ray)を含む	構成比	前年同期比
邦画(TVドラマを除く)	1,512,378	13.6%	86.4%	1,315,238	12.8%	84.9%	197,140	22.7%	97.5%
日本のTVドラマ	427,738	3.8%	105.0%	427,737	4.2%	105.0%	1	0.0%	20.0%
洋画(TVドラマを除く)	2,850,356	25.6%	83.9%	2,258,277	22.0%	83.0%	592,079	68.1%	87.4%
海外のTVドラマ	2,077,513	18.6%	113.7%	2,077,513	20.2%	113.7%	0	0.0%	—
アジアの映画	82,801	0.7%	72.0%	60,866	0.6%	57.3%	21,935	2.5%	250.6%
アジアのTVドラマ	2,443,115	21.9%	50.1%	2,443,115	23.8%	50.1%	0	0.0%	—
日本のアニメーション(一般向け)	1,184,362	10.6%	96.9%	1,142,563	11.1%	95.5%	41,799	4.8%	159.4%
海外のアニメーション(一般向け)	68,135	0.6%	50.7%	56,733	0.6%	48.6%	11,402	1.3%	64.4%
日本の子供向け(アニメーション)	218,677	2.0%	98.0%	218,677	2.1%	99.8%	0	0.0%	0.0%
日本の子供向け(アニメーション以外)	52,903	0.5%	61.4%	52,903	0.5%	61.4%	0	0.0%	—
海外の子供向け(アニメーション)	81,791	0.7%	37.9%	76,539	0.7%	36.6%	5,252	0.6%	75.8%
海外の子供向け(アニメーション以外)	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	—
音楽(邦楽)	901	0.0%	44.5%	901	0.0%	45.7%	0	0.0%	0.0%
音楽(洋楽)	2	0.0%	0.0%	2	0.0%	0.0%	0	0.0%	—
ビデオカラオケ	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	—
芸能・趣味・教養	137,850	1.2%	93.9%	137,850	1.3%	93.9%	0	0.0%	—
スポーツ	1,311	0.0%	26220.0%	1,311	0.0%	26220.0%	0	0.0%	—
学校教育・企業教育・語学教育	129	0.0%	99.2%	129	0.0%	99.2%	0	0.0%	—
成人娯楽	1	0.0%	—	1	0.0%	—	0	0.0%	—
その他	11,015	0.1%	41.6%	11,015	0.1%	41.6%	0	0.0%	—
計	11,150,978	100.0%	77.2%	10,281,370	100.0%	76.2%	869,608	100.0%	92.2%

注)「その他」のジャンルは不明分を含む

JVA REPORT • 2018.10

主要各国の映画、ビデオソフト、映像配信市場のデータ

主要各国の関係機関から2017年の映画、ビデオソフト、映像配信の市場に関するデータが発表されている。国により公表されている項目が必ずしも一致していないが、ここに日本、米国、英国、フランス、ドイツの市場データをまとめて掲載する。各国のデータの出典は右のとおりである。

- ※1 国連『世界の人口白書2017』
- ※2 外務省経済局国際経済課『主要経済指標』(18年8月)
- ※3 一般社団法人日本映画製作者連盟
- ※4 一般社団法人日本映像ソフト協会
- ※5 MPAA Theatrical Market Statistics 2017
- ※6 Digital Entertainment Group
- ※7 British Film Institute (BFI)
- ※8 International Video Federation (IVF)
- ※9 Centre national de la cinematographie (CNC)
- ※10 German Federal Film Board (FFA)
- ※11 Bundesverband Audiovisuelle Medien e.V. (BVV)

空欄はデータなし

日 本							
		2017年	前年比	2016年	2015年	2014年	
映画	興行収入	2,285億7,200万円	97.1%	2,355億800万円	2,171億1,900万円	2,070億3,400万円	※3
	公開本数	1,187本	103.3%	1,149本	1,136本	1,184本	※3
	入場人員	1億7,448万人	96.8%	1億8,018万人	1億6,663万人	1億6,111万人	※3
	平均入場料	1,310円	100.2%	1,307円	1,303円	1,285円	※3
	スクリーン数	3,525スクリーン	101.5%	3,472スクリーン	3,437スクリーン	3,364スクリーン	※3
	(デジタルシネマ対応スクリーン数)	3,453スクリーン	101.8%	3,392スクリーン	3,351スクリーン	3,262スクリーン	
映像ソフト	セル市場 (All Formats, 消費者レベル)	2,044億円 (a)	94.2%	2,171億円 (a)	2,234億円 (a)	2,287億円 (a)	※4
	レンタル市場 (All Formats, 消費者レベル)	1,659億円 (b)	90.6%	1,831億円 (b)	1,941億円 (b)	2,103億円 (b)	※4
	合計 (セル+レンタル)	3,703億円	92.5%	4,002億円	5,136億円	4,390億円	※4
	メーカー出荷	セル用 1,423億7,200万円 (c) レンタル用 426億9,100万円 (d)	93.0% 86.9%	セル用 1,531億6,500万円 (c) レンタル用 491億900万円 (d)	セル用 1,626億5,000万円 (c) レンタル用 542億6,500万円 (d)	セル用 1,675億1,600万円 (c) レンタル用 615億600万円 (d)	※4
	備考	(a) DVD52.3%、BD47.7% (b) DVD74.1%、BD25.9% (c) DVD41.6%、BD58.4% (d) DVD91.4%、BD8.6%		(a) DVD47.8%、BD52.2% (b) DVD81.8%、BD18.2% (c) DVD45.4%、BD54.6% (d) DVD92.9%、BD7.1%	(a) DVD47.0%、BD53.0% (b) DVD84.2%、BD15.8% (c) DVD44.8%、BD55.2% (d) DVD92.9%、BD7.1%	(a) DVD58.7%、BD41.3% (b) DVD88.3%、BD11.7% (c) DVD47.9%、BD52.1% (d) DVD92.3%、BD7.7%	※4
	配信	1,510億円	120.2%	1,256億円	961億円	614億円	※4
基本情報	人口	1億2,750万人		1億2,630万人	1億2,260万人	1億2,710万人	※1
	GDP	4兆8,721億ドル		4兆9,394億ドル	4兆1,233億ドル	4兆6,015億ドル	※2
	為替相場 (1ドル当たり・期中平均)	112.17円		108.79円	121.04円	105.94円	※2

北 米							
		2017年	前年比	2016年	2015年	2014年	
映画 (米+加)	興行収入	111億ドル (1兆2,451億円)	97.4%	114億ドル	111億ドル	104億ドル	※5
	公開本数	777本	108.2%	718本	708本	709本	※5
	入場人員	12億4,000万人	93.9%	13億2,000万人	13億2,000万人	12億7,000万人	※5
	平均入場料	8.97ドル (1,006円)	103.7%	8.65ドル	8.43ドル	8.17ドル	※5
	スクリーン数	43,216スクリーン	99.3%	43,531スクリーン	43,661スクリーン	43,265スクリーン	※5
	(デジタルシネマ対応スクリーン数)	43,216スクリーン	101.3%	42,659スクリーン	42,552スクリーン	41,518スクリーン	※5
映像ソフト	セル市場 (All Formats, 消費者レベル)	4,716百万ドル (5,290億円)	85.9%	5,491百万ドル	6,100百万ドル	6,935百万ドル	※6
	レンタル市場 (All Formats, 消費者レベル)	2,117百万ドル (2,375億円)	83.0%	2,550百万ドル	3,070百万ドル	3,323百万ドル	
	合計 (セル+レンタル)	6,833百万ドル (7,665億円)	85.8%	7,963百万ドル	9,170百万ドル	10,258百万ドル	
配信	EST	2,154百万ドル (2,416億円)	105.7%	2,037百万ドル	1,891百万ドル	1,601百万ドル	※6
	VOD	1,958百万ドル (2,196億円)	93.0%	2,105百万ドル	1,932百万ドル	1,981百万ドル	
	Subscription Streaming	9,549百万ドル (1兆711億円)	131.0%	7,287百万ドル	5,081百万ドル	4,066百万ドル	
	合計 (EST+VOD)	13,661百万ドル (1兆5,323億円)	119.5%	11,429百万ドル	8,903百万ドル	7,649百万ドル	
基本情報	人口	3億2,450万人		3億2,410万人	3億2,180万人	3億2,260万人	※1
	GDP	19兆3,906億ドル		18兆5,691億ドル	17兆9,470億ドル	17兆4,190億ドル	※2
	為替相場 (1ドル当たり・期中平均)	112.17円		108.79円	121.04円	105.94円	※2

英 国							
		2017年	前年比	2016年	2015年	2014年	
映画	興行収入	1,280百万ポンド(1,852億円)	104.3%	1,228百万ポンド	1,242百万ポンド	1,058百万ポンド	※7
	公開本数	760本	92.6%	821本	759本	712本	※7
	入場人員	1億7,060万人	101.4%	1億6,830万人	1億7,190万人	1億5,750万人	※7
	平均入場料	7.49ポンド(1,084円)	102.6%	7.3ポンド	7.2ポンド	6.72ポンド	※7
	スクリーン数	4,264スクリーン	102.7%	4,150スクリーン	4,046スクリーン	3,909スクリーン	※7
	(デジタルシネマ対応スクリーン数)	—	—	—	—	100.0%	※7
映像ソフト	セル市場 (All Formats, 消費者レベル)	743百万ポンド(1,075億円)	83.1%	894百万ポンド	1,075百万ポンド	1,264百万ポンド	※8
	レンタル市場 (All Formats, 消費者レベル)	40百万ポンド(58億円)	83.3%	48百万ポンド	62百万ポンド	87百万ポンド	※8
	販売枚数 (All Formats, 消費者レベル)	—	—	1億100万枚	1億2,000万枚	1億4,300万枚	※7
	レンタル枚数 (All Formats, トラナクション数)	—	—	1,600万枚・回	2,200万枚・回	2,900万枚・回	※7
OTT	Digital video (EST, DTO, internet VOD)	1,353百万ポンド(1,958億円)	118.4%	1,143百万ポンド	756百万ポンド	556百万ポンド	※8
PAY TV	PAY TV VOD	253百万ポンド(366億円)	103.3%	245百万ポンド	221百万ポンド	183百万ポンド	※8
基本情報	人口	6,620万人	—	6,510万人	6,470万人	6,350万人	※1
	GDP	2兆6,224億ドル	—	2兆6,189億ドル	2兆8,488億ドル	2兆9,419億ドル	※2
	為替相場 (1ドル当たり・期中平均)	1.29ポンド	—	1.36ポンド	1.53ポンド	1.65ポンド	※2

フ ラ ン ス							
		2017年	前年比	2016年	2015年	2014年	
映画	興行収入	1,381百万ユーロ(1,750億円)	99.4%	1,389百万ユーロ	1,331百万ユーロ	1,333百万ユーロ	※9
	公開本数	693本	96.8%	716本	654本	663本	※9
	入場人員	2億940万人	98.3%	2億1,310万人	2億530万人	2億897万人	※9
	平均入場料	6.59ユーロ(835円)	101.2%	6.51ユーロ	6.48ユーロ	6.38ユーロ	※9
	スクリーン数	5,913スクリーン	101.2%	5,842スクリーン	5,741スクリーン	5,653スクリーン	※9
	(デジタルシネマ対応スクリーン数)	5,913スクリーン	101.2%	5,842スクリーン	5,741スクリーン	5,653スクリーン	※9
映像ソフト	セル市場 (All Formats, 消費者レベル)	537百万ユーロ(680億円) (a)	90.3%	595百万ユーロ (a)	707百万ユーロ (a)	807百万ユーロ (a)	—
	レンタル市場 (All Formats, 消費者レベル)	—	—	—	—	—	—
	販売枚数 (All Formats, 消費者レベル)	7,230万枚 (b)	88.9%	8,130万枚 (b)	8,820万枚 (b)	9,280万枚 (b)	※9
	レンタル枚数 (All Formats, トラナクション数)	—	—	—	—	—	—
配信	備考	(a) DVD73.4%, BD26.6% (b) DVD83.1%, BD16.9%	—	(a) DVD75.0%, BD25.0% (b) DVD84.0%, BD16.0%	(a) DVD75.8%, BD24.2% (b) DVD84.8%, BD15.2%	(a) DVD76.6%, BD23.4% (b) DVD85.8%, BD14.2%	※9
	One time payment rental	162百万ユーロ(205億円)	97.0%	167百万ユーロ(218億円)	175百万ユーロ	180百万ユーロ	※9
	Permanent download	74百万ユーロ(94億円)	108.8%	68百万ユーロ(89億円)	60百万ユーロ	56百万ユーロ	—
	Subscription	249百万ユーロ(316億円)	190.1%	131百万ユーロ(142億円)	83百万ユーロ	29百万ユーロ	—
基本情報	VOD合計	485百万ユーロ(615億円)	141.0%	344百万ユーロ(450億円)	318百万ユーロ	265百万ユーロ	—
	人口	6,500万人	—	6,470万人	6,440万人	6,460万人	※1
	GDP	2兆5,825億ドル	—	2兆4,655億ドル	2兆4,217億ドル	2兆8,292億ドル	※2
	為替相場 (1ドル当たり・期中平均)	1.13ユーロ	—	1.11ユーロ	1.11ユーロ	1.33ユーロ	※2

ド イ ツ							
		2017年	前年比	2016年	2015年	2014年	
映画	興行収入	1,053百万ユーロ(1,335億円)	103.1%	1,021百万ユーロ	1,167百万ユーロ	980百万ユーロ	※10
	公開本数	—	—	—	—	—	—
	入場人員	1億2,231万人	101.0%	1億2,110万人	1億3,918万人	1億2,174万人	※10
	平均入場料	8.63ユーロ(1,094円)	102.4%	8.43ユーロ	8.34ユーロ	8.05ユーロ	※10
	スクリーン数	4,803スクリーン	101.4%	4,739スクリーン	4,692スクリーン	4,637スクリーン	※10
	(デジタルシネマ対応スクリーン数)	—	—	—	—	—	—
映像ソフト	セル市場 (All Formats, 消費者レベル)	974百万ユーロ(1,235億円) (a)	88.1%	1,106百万ユーロ (a)	1,248百万ユーロ (a)	1,304百万ユーロ (a)	※11
	レンタル市場 (All Formats, 消費者レベル)	84百万ユーロ(106億円) (b)	69.4%	121百万ユーロ (b)	165百万ユーロ (b)	188百万ユーロ (b)	※11
	販売枚数 (All Formats, 消費者レベル)	7,920万枚 (c)	91.3%	8,670万枚 (c)	1億30万枚 (c)	1億480万枚 (c)	※11
	備考	(a) DVD62.6%, BD37.4% (b) DVD64.3%, BD35.7% (c) DVD66.9%, BD33.1%	—	(a) DVD65%, BD35% (b) DVD65%, BD35% (c) DVD70%, BD30%	(a) DVD66%, BD34% (b) DVD69%, DVD31% (c) DVD71%, BD29%	(a) DVD68.9%, BD31.1% (b) DVD70.2%, BD29.8% (c) DVD73.4%, BD26.6%	※11
配信	EST	157百万ユーロ(199億円)	133.1%	118百万ユーロ	101百万ユーロ	67百万ユーロ	※11
	TVOD	123百万ユーロ(156億円)	121.8%	101百万ユーロ	94百万ユーロ	83百万ユーロ	—
	SVOD	488百万ユーロ(619億円)	149.7%	326百万ユーロ	228百万ユーロ	52百万ユーロ	—
	合計	768百万ユーロ(973億円)	140.9%	545百万ユーロ	423百万ユーロ	201百万ユーロ	—
基本情報	人口	8,210万人	—	8,070万人	8,070万人	8,270万人	※1
	GDP	3兆6,774億ドル	—	3兆4,448億ドル	3兆3,558億ドル	3兆8,526億ドル	※2
	為替相場 (1ドル当たり・期中平均)	1.13ユーロ	—	1.11ユーロ	1.11ユーロ	1.33ユーロ	※2

トレーニングセミナーについて

CODAは、2005年より著作権侵害発生国の取締執行機関の職員や法曹関係者などに対し、著作権や日本コンテンツの権利侵害に関する情報を提供する「トレーニングセミナー」を実施している。当事業は文化庁に委託され実施しているもので、当初は中国、香港、台湾などの東アジア地域における日本コンテンツの海賊版取締りの実効性を高めることを目的としていたが、現在ではインドネシア、マレーシア、タイ、ベトナムなどASEAN地域の知的財産に関する知識の普及や侵害対策など、より具体的な内容を、より広い地域に伝える機会となっている。2005年1月から2018年3月までの13年間に32地域で100回のセミナーを実施、受講者は延べ7,228名に上る。

2018年度は、タイ・チェンマイ、香港、のほか、今後にマレーシア・クアラルンプール、台湾・台北市、ベトナム・ハノイ、中国・北京、インドネシア・ジャカルタの計7ヵ国/7地域でのセミナー開催を予定している。

2018年度第1回目となるトレーニングセミナーは、9月7日、タイ・チェンマイ市内のエンプレスホテルチェンマイで開催された。当日は、タイ知的財産局(DIP : Department of Intellectual Property)の知財副局長による開会のあいさつが行われた後、タイ・日本双方の代表による講演が行われた。

タイ側からは、まずDIP著作権専門官が「オンライン著作権保護に関するDIPの方針」と題した講演を実施、タイのオンライン侵害対策、なかんずく2015年の著作権法改正によりISPに一定の責任を持たせたこと及びそれでもなお残った問題点、並びに同改正法のさらなる改正の可能性について説明があった。次にDIP法務室長による「タイにおけるオンライン上の著作権侵害に対する対策」と題した講演では、2017年に改正されたコンピューター法を援用したオンライン侵害対策について解説があった。そしてまた情報技術・通信省／電子取引開発機構(ETDA : Electronic Transactions Development Agency)副理事長による「タイにおけるオンライン上の著作権侵害に対する対策」と題した講演では、同機構が開発した独自システムによるオンライン侵害の調査・情報収集方法、及びその侵害対策への利用について情報提供があった。

日本側からは、CODAより「サイトブロッキングおよび広告出稿抑止(日本版IWL)に関するCODAの取組」と題した講演により、オンライン侵害抑止の為に実施しているサイトブロッキング法制化の要望と広告掲載の禁止(日本版IWL)に関連する活動について説明、不正商品対策協議会(ACA)からは、「インターネット上での知的財産権侵害対策について」と題した講演

により、日本における侵害及びその対策の歴史、並びに現在侵害の中心となっているオンライン侵害対策について紹介した。

当日は、法曹関係者や教育関係者、警察、政府機関職員、民間のソフトウェア企業の社員など約100人もの聴衆が参加し、講演に熱心に耳を傾けた。

講演終了後には、日本側参加者に対して、「オンライン上で侵害物を見分ける方法は」、「日本でサイトブロッキングは可能なのか」、「日本でサイトブロッキングが法制化される見込みはあるのか」、などなど熱心な質疑応答、及び意見交換が行われた。

タイ知的財産局にとっても日本のオンラインにおける知財侵害及び保護状況について学ぶことができる貴重な機会となった由で、国境を越えて拡大するオンライン侵害に対する協働と次年度以降のトレーニングセミナー継続開催に対する希望が寄せられた。

トレーニングセミナー終了後には、CODA及び不正商品対策協議会が、タイでも有数の夜市であるナイト・バザールを調査したが、海賊版販売店は認められず、タイにおいても侵害が物理からオンラインへ移行していることが看取された。

(執筆：CODA事務局)

▼タイ知的財産局職員らと記念撮影



▼チェンマイ トレーニングセミナーの様子





Relay essay

vol.133

エンタメ星王子:ピいくん(日本語翻訳:東宝(株)総務部広報・IR室長 石原達也氏)からのご紹介

山中 和成 氏(東宝(株)映像本部 映像事業部 映像戦略室パッケージ事業グループグループリーダー)

「マイ・フェイバリット(my favorite)」

日曜日の夕方5時、私の1週間は、ここから始まる。気分が乗らないときは、気持ちを高めるために「ロッキー」のスタローン、「プロジェクトA」のジャッキー・チェンに助けをもらう。映画の一場面を見て(もちろん、ファイトするシーンだ)、テーマ曲を耳にすると「さあ、がんばろう!」と家を出ることができる。

前説が長くなりました。空手の道場に通っています。

始まりは、当時(3年前)幼稚園児だった息子が、ウルトラマン、仮面ライダーを大好きになったこと。ヒーローのようにカッコよく戦いたいとの夢をかなえるために、空手道場の門を叩きました。ヒーローになりたいのは息子なので(私には入部の意思なし)、申し込みの際に「お父さんも一緒にどうですか?」とお誘いいただきましたが、息子だけが入部をしました。幼稚園児には保護者の付き添いが条件でしたので、私はジャージ姿で、空手道着の息子と一緒に通い始めました。4ヶ月ほど経ったころ、道場の先生が、「お古でよかったですら使ってください」と先生の道着を私に譲ってくれました(道着といっしょに入部申込書も!)。こうして、私も空手を始めることになりました。40半ばで、身体を鍛錬することに自信がなかった私の後押しを、道着を譲ることでしてくれた先生は、すごい人だと尊敬しています。今では、妻も入部して、親子3人で通っています。

礼和流柳心館(れいわりゅうりゅうしんかん)が、流派になります。練習の前に、7つの訓(教え)を読み上げますが、「言よりも体をもって真理を極めるべし」という言葉が、私には新鮮でした。ジャッキー・チェンの拳シリーズでは、決まって過酷なトレーニングをする場面があり、そうやって強くなることがカッコいいと熱中した少年時代のピュアな

気持ちが蘇ってきました。空手といっても、誰かと戦う(組手)のではなく、習っているのは「型」が中心になります。

「型」は、たとえとダンスのようなもの。ある決められた動きがあり、それを繰り返し鍛錬します。「型」は、見えない相手と戦うことになります。熟練者の動きをみていると、あたかも誰かが目の前にいて攻撃を仕掛けているような、そんな緊張感と気合が感じられます。私もいつか、見えない相手ははっきりと見える域まで達してみたい。東京オリンピックまでは、続けていくつもりです。

マイ・フェイバリットその2は、「釣り」です。

釣りは、ブラッド・ピット主演の映画「リバー・ランズ・スルー・イット」のような美しいフライフィッシング(清流で、繊細なフライを使ってマスを釣る)に憧れていますが、エサ釣りが中心の海釣りに行きます。東京では、若洲海浜公園(新木場駅からバスで20分程度の場所で、ゲートブリッジの下の防波堤で釣りが楽しめます)が釣り場です。ここでは、サビキ釣りで、イワシ、サッパ、コハダなど食べて美味しい魚が、日によっては何十匹とかかることがあります。サビキ釣りは、10本ぐらいの擬餌針を海中で振って、コマセ餌を投入して、魚の食い気を誘います。誘いがうまくいけば、何匹も同時にキャッチでき、これがワクワクします。息子と一緒にいくこともあるのですが、「爆釣りタイムスタート!!」と二人で叫んで、数を競っています。釣った魚は、私が台所でさばいて、妻がフライにして、食卓に並べます。ビールと合わせると、至福の時間となります。

キャッチボール、野菜づくり、オンライン英語など、まだまだマイ・フェイバリットはありますが、別の機会にお話しさせていただきます。

▼日誌に見る協会の動き

【8月】

3日 若手・中堅社員合同研修会
21日 「ビデオの日」分科会(セル・レンタル)
22日 総務人事委員会
27日 「ビデオの日」PR分科会
市場活性化WG全体会議
30日 業務部会幹事会
31日 ACA企画広報部会

【9月】

4日 定例理事会
5日 マーケティング委員会
7日 権利者団体対応委員会
著作権部会
11日 総合連絡委員会
12日 ビデオレンタル店実態調査グループ会議

14日 2018年上半期統計調査記者発表
業務使用対策委員会
18日 「ビデオの日」分科会(セル・レンタル)
20日 関西地区連絡協議会定例会議
25日 「ビデオの日」PR分科会
市場活性化WG全体会議
27日 業務部会幹事会

一般社団法人 日本映像ソフト協会

会員社名(五十音順) 2018年10月1日現在

■ 正会員(28 社)

アスミック・エース(株)
ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)
エイベックス・ピクチャーズ(株)
(株) NHK エンタープライズ
NBC ユニバーサル・エンターテイメントジャパン(同)
(株) KADOKAWA
ギャガ(株)
キングレコード(株)
(株)小学館
松竹(株)
(株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
(株)第一興商
TC エンタテインメント(株)
東映ビデオ(株)
東宝(株)
東宝東和(株)
(株)東北新社
20世紀フォックス
ホームエンターテイメントジャパン(株)
日活(株)
(株)バップ
(株)ハビネット
(株)バンダイナムコアート
(株)ポニーキャニオン
ユニバーサルミュージック(同)
(株)よしもとミュージックエンタテインメント
リバプール(株)
ワーナー ブラザース ジャパン(同)

■ 協賛会員(17 社)

(株)アニプレックス
(株)一丸堂印刷所
(株)IMAGICA Lab.
エイベックス・エンタテインメント(株)
カルチュア・エンタテインメント(株)
(株)キュー・テック
(株)金羊社
(株)ケンメディア
(株)ジャパン・ディストリビューションシステム
(株)星光堂
ソニー PCL (株)
東芝デジタルフロンティア(株)
(株)徳間ジャパンコミュニケーションズ
日本レコードセンター(株)
(株)博報堂 DY ミュージック & ピクチャーズ
(株)ムービーマネジメントカンパニー
メモリーテック(株)

2018年10月18日発行

編集・発行 一般社団法人 日本映像ソフト協会

〒104-0045 東京都中央区築地2-11-24 第29興和ビル別館2F
電話:03-3542-4433 FAX:03-3542-2535 <http://www.jva-net.or.jp>



サラリーマン 山崎シゲル

✕ 日本映像ソフト協会 <http://www.jva-net.or.jp/anti-ripping/>

アンチリッピングキャンペーン DVDのリッピングは違法です!

知って
いますか?

11月3日は
ビデオの日
<http://www.videonohi.jp/>